



NO. 118 モユク・カムイ

●モユク・カムイとはアイヌ語で「エゾタヌキ」のことです。 October 2023

ASAHIYAMA ZOO NEWS
あさひやまどうぶつえんニュース



もくじ

ぼくは動物大使 その79 もっとも北に棲むサルだぜ ニホンザル	1.2
特集 角(つの)のヒミツ ~これであなたも角博士!?(マニア編)~	3.4
飼育研究レポート	5
キリンの枝の食べ分け方について	
北の国から ~2023酷暑~	6
主なできごと・編集後記・飼育動物数	7

表紙:

第55回旭川市旭山動物園
児童動物画コンクール 優秀賞
(旭山動物園賞)
旭川市立北光小学校 竹中 菜桜

ニホンザル

霊長目オナガザル科マカク属
学名 *Macaca fuscata*
分類 Japanese Macaque

日本固有種でヒトを除く霊長類の中でもっとも北に分布している。

北海道と沖縄には生息しない。遺伝的に近いのは、分布のもっとも近いタイワンザルではなく、中国のアカゲザルといわれている。

昼間は採食と移動、休息をくりかえす昼行性である。枝づたいに隣の木へ移ることもあるが、移動は基本的に地上の行動であり、林道にはよく「サル道」ができています。

ニホンザルの分布

濃い部分=生息範囲



群れ

群れのオトナのオスはほとんどが他の群れから転入してきますが、メスと子どもはいくつかの母系からなる個体の集まりです。そのため、オスとメスは血縁的に遠い関係にあります。多くの場合、母親と娘の関係は一生続きますが、オスの中には2歳を過ぎる頃から母親と疎遠になり産まれた群れを離れ始めます。

オスは転入した群れに一生留まるわけではなく、離脱・転入を繰り返したり、つかず離れずの関係が続けたり、「ハナレザル」として暮らしたりします。

ぼくは動物

もっとも北に棲むサルだぜ

大使 その79

ニホンザル

視覚

特に優れている。色や形の見え方はヒトとほぼ同じ。

聴覚

ヒトとほぼ同じ。ただし音のみによる刺激は忘れやすい。

体

頭胴長 オス 53~60cm
メス 47~55cm
体重 オス10~18kg
メス8~16kg

寿命

30歳くらい。

嗅覚

ヒトとほぼ同じ。物を鼻に近づけて臭いをかぐ。

体毛

冬毛と夏毛がある。冬毛は長くフサフサになる。

味覚

優れている。

ほお袋

急ぐときなどに一時的に食べ物を貯えるのに使われる。

尾

短い。
オス8~12cm
メス7~10cm

尻だこ

尻の両側には白っぽい尻だこがある。地面や木の枝に腰をおろす時に体を安定させる。

跳躍力

2メートル程度なら飛び越えられる。

子ども

新生児の頃はいつも母親につかまって運ばれ、まだ固形物を飲めません。生後1ヶ月頃から少しずつオトナと同じものを食べるようになり、時々自分で歩きます。母親を観察しながら、何を食べているか、何が危険で何が安全かを学びます。他の幼児個体とよく遊び、毛づくろいをしたりケンカをとおしてほかの子どもとのつき合いを広げ、母親以外の大人とも関係を築いていきます。メスの子どもは、母ザルの目を盗んで赤ちゃんを遊びに誘い出し、母ザルを真似て赤ちゃんを抱いたりあやしたりします。

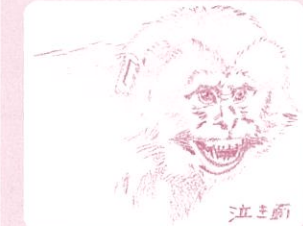
社会行動

プレゼンティング
尻を突き出す姿勢

これにより劣位の個体は優位の個体をなだめる。



弱いサルの行動



口を大きく開けて歯をむき出しにし、伏せ目がちでギャーギャーと泣き叫ぶ。

※そのほかにも、マウンティングやグルーミング、威嚇の行動などがあります。

さる山担当 畠山さんに聞いてみたよ!

動物園では他に出て行くことができないため、一つの群れとなっていてその中で序列ができています。アルファの近くでエサを食べても許されるのは子どもたちだけです。飼育員が子どもに近づくとアルファやメスザルに怒られてしまいます。旭山動物園のさる山ではイノシシも同居しており、エサをあげに行くと、イノシシが食べようとしているところにサルが来て顔をペシペシ叩いたりします。ですが、イノシシは全く動じていません。





つの 角のヒミツ

～これであなとも角博士!?(マニア編)～

はじめに

前回の「角のヒミツ(基礎編)」では、角を持つ動物の共通点や角の役割などについてお話ししました。しかし、角はまだ奥深い・・・!今回はまだ紹介できていないキリンやサイなどを含めて、角の成分や生え方などにも注目し、全5種類の角の分類についてマニアックなお話をしていきます!

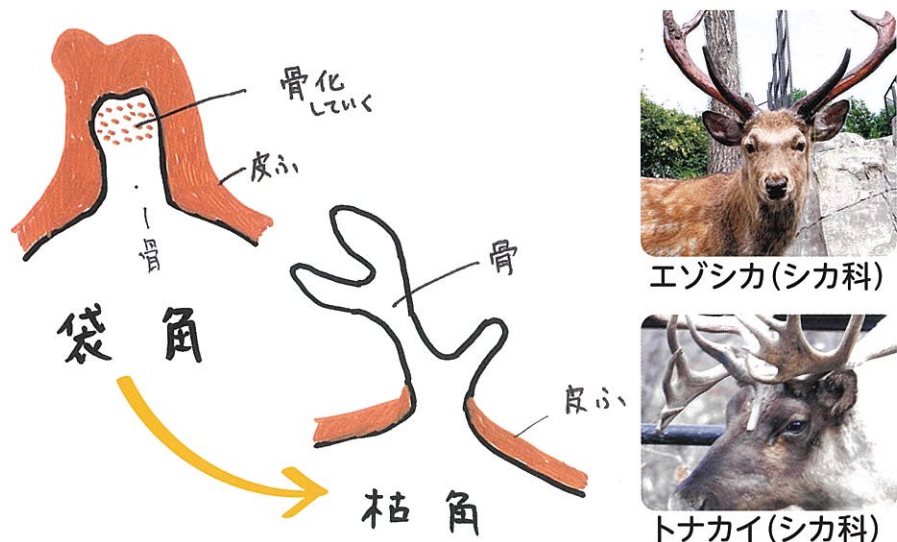
ちがった角をもつ、5種類の草食動物たち

角をもつ草食動物はすべて、次の5つの科のどれかに分類され、角もこの5つに分類することができます。角の成分も生え方もそれぞれ特徴があるので紹介します。

①シカ科

シカ科の角は骨でできている。春から袋角(ふくろづの)が盛り上がり枝分かれしながら、内部が骨化していく。秋には骨化した部分が頭がい骨と完全につながり、皮ふがはがれ落ちて枯角になる。

その後、枯角(かれづの)の根元の骨細胞が死ぬことで脱落する。



②ウシ科

ウシ科の角は頭がい骨が盛り上がったもので、これに爪のような角質(ケラチン)でできた固い鞘(さや)がかぶさってできている。

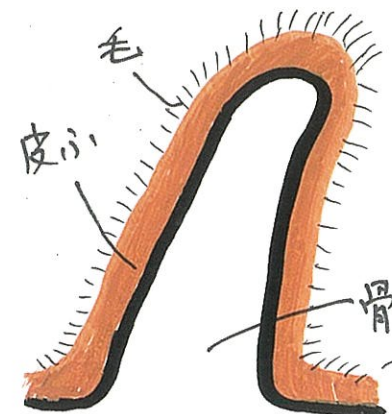
また、鞘と骨の間には空洞があり、シカ科の角のように枝分かれもしなければ、生え替わったりもしないが、ねじれたり、うずを巻いたり、色々な形の角がある。



③キリン科

キリン科の角は骨でできている。頭がい骨が盛り上がったもので、皮ふで全体がおおわれており、シカ科の袋角のようだが生え替わらない。

角の本数には2つの議論があり、頭2本+額の突起1本の3本説と、耳のうしろにある2本の突起を加えた5本説が存在する。



キリン(キリン科)

④サイ科

サイ科の角は他の4種類と違って、角質(ケラチン)を含んだ皮ふでできている。

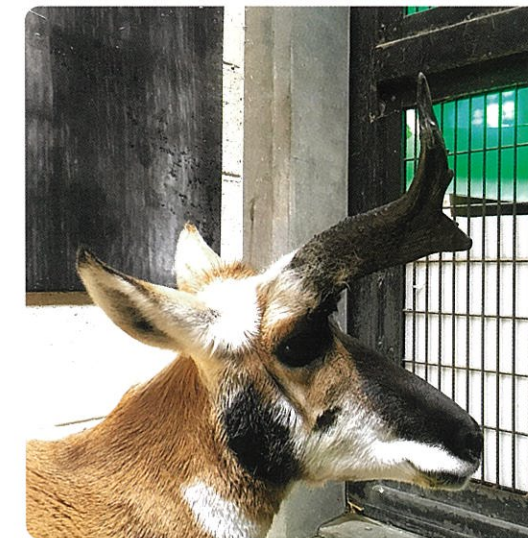
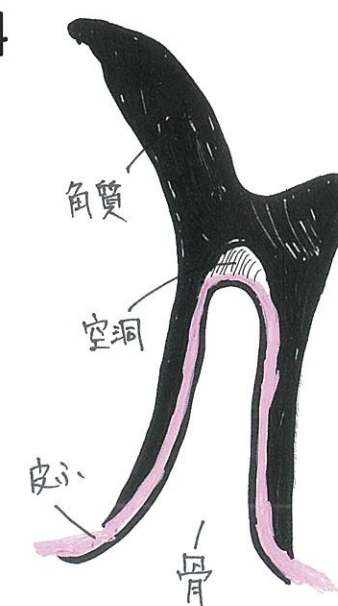
つまり、爪や毛のような性質があるため折れても再生することができるが、自然界で分解されるため化石や標本には残らない。また、サイ科は3本指で奇蹄類に属すが、他の4種類は偶蹄類に属す。



シロサイ(サイ科)

⑤プロングホーン科

プロングホーンの角はシカ科とウシ科の両方の特徴をあわせ持っている。ウシ科のように頭がい骨から盛り上がった骨に鞘がかぶさっている2本の角で、なんとその鞘の部分がシカ科のように枝分かれし、年に1度生え替わる。また、プロングホーン科に属す動物は、プロングホーン1種だけである。

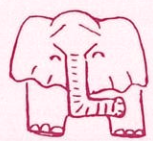


プロングホーン(プロングホーン科)
写真提供:横浜市立金沢動物園



いかがでしたか?
前回と今回の内容を全部覚えたあなたは、
ちょっとした「角博士」です!





飼育研究レポート

～キリンの枝の食べ分け方について～



キリンといえば高いところにある葉っぱを舌を伸ばして食べているといったイメージを持つ方が多いと思います。私もキリンを担当するまではそのようなイメージを持っていました。ただ、実際に飼育していく中で、枝付けマシン(写真)に枝をつけた際に低い位置の枝から順番に食べる姿が多いと感じました。



枝付けマシン

なぜ、そのような食べ方をするのかと調べていく中で、野生のキリンたちの枝の食べ方について調査した論文がありました。キリンの生息地域の植物たちの平均的な高さは肩くらいの位置であることから、他の動物と競合することなく葉を食べることができる。そのため、少し首を斜めに下げた場所の葉がキリンにとって一番食べやすい葉の高さであるといったようなことが記載されていました。

5メートルのキリンだと3.3メートルあたりの位置がベストポジションということになります。これまで様々な枝を与える中で、キリンに好き嫌いがあることも感じていたため、枝付けマシンの上部分と下部分に違う種類の枝をつけることで、食べやすい枝(肩くらいの高さに設置した枝)と好みの枝では食べる順番に変化はあるのかということについて調査してみました。

結果については次のとおりとなります。

1 調査方法

- 枝付けマシンに2種類の異なる枝を上部分と下部分につける
- 枝付けマシンの高さ(下部分)がキリンの肩くらいの高さになるように設定(約3m)
- 検証回数は15回。時間帯は主に朝。期間は2022年8月～9月。



検証中の様子

2 調査結果

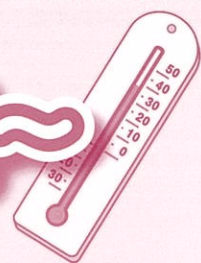
回収	日時	枝(種類)	結果
1	8月7日	下ニレ 上カシ	下から順番に食べる
2	8月8日	下カシ 上ニレ	下から順番に食べる
3	8月9日	下ニレ 上カシ	下から順番に食べる
4	8月10日	下カシ 上ニレ	下から順番に食べる
5	8月14日	下カシ 上ニレ	上から順番に食べる
6	8月15日	下カシ 上ニレ	上から順番に食べる
7	8月20日	下カシ 上ニレ	上から順番に食べる
8	8月21日	下ニレ 上カシ	下から順番に食べる
9	8月25日	下カシ 上ニレ	上から順番に食べる
10	9月11日	下カシ 上白樺	下から順番に食べる
11	9月12日	下カシ 上白樺	下から順番に食べる
12	9月14日	下カシ 上白樺	下から順番に食べる
13	9月23日	下カシ 上ヤナギ	下から順番に食べる
14	9月25日	下カシ 上白樺	下から順番に食べる
15	9月26日	下ヤナギ 上白樺	下から順番に食べる

結果として、基本的には、野生のキリンと同じように肩くらいの高さ(下部分)にある食べやすい枝から順番に食べていくことがわかりました。

ただ、好みの枝(今回だとニレ)から優先的に食べるという様子も見ることができました。今後は、今回設定した3mよりも低い位置に枝を設置し、一番食べやすいのは本当に肩くらいの高さなのかということについても検証してみたいと思います。

(きりん舎担当:土井 尚哉)

北の国が ～2023酷暑～



「今日もあっちいね～!」があいさつ代わりとなった今年の旭川。いつもなら昼間は暑くても夜になれば過ごしやすくなるはずが夜中も気温が下がらず、お盆が過ぎたら一枚羽織らないと寒いくらいなのが8月下旬になってもまだ30℃超え。夜も蒸し暑く寝苦しさが続きました。湿度も高く、クーラーのない飼育事務所は結露でべちゃべちゃでツルツル状態、こんな初めであったわけで…動物たちも暑そうなので各施設、いろいろな暑さ対策をしました。



シュート開放編

通常は朝、寝室から外に出したあとシュート(扉)を閉めますが今年は日中シュートを開放し、いつでも寝室に入れるようにしました。



寝室で休むレッサーパンダ

ペンギン・アザラシ・イヌ・ヒト編

ミストを吹き付けたり、シャワーを床にかけたりして周囲の気温を下げます。



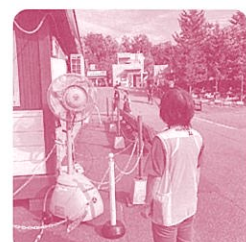
ペンギん館



あざらし館



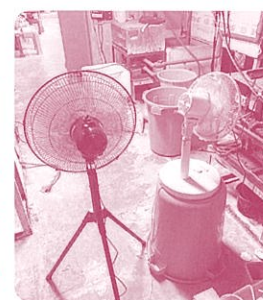
こども牧場



サポートセンター前

お部屋編

部屋が暑くて冷凍庫が冷えきらなかったり、寒冷の魚水槽の水を冷やすクーラーの効きが悪くなったため大扇風機を24時間稼働。



あざらし館水槽部屋



ほっきょくぐま館調理場



水のプレゼント

毎年恒例!市内の2企業から氷柱を寄贈していただいています。



株式会社橋本・川島コーポレーション様



株式会社キョクイチ回シ様



氷とたわむれる動物たち



なんだかんだで、なんとか乗り切ったわけで、私の自宅も来年は絶対クーラーをつけると誓った2023の夏でした。

主なできごと

- 6月16日 オオコノハズク孵化3羽
- 6月19日 アムールヒョウ「キン」(オス)死亡
(腎臓腫瘍)
エソヒグマ「すなすけ」(オス)来園
(砂川市で保護)



- 6月21日 キンクロハジロ孵化3羽
アビシニアコロボス
「あたる」(オス)死亡(衰弱)
- 6月23日 エゾフクロウ死亡
- 6月25日 アビシニアコロボス
「アクイラ」(オス)死亡(腸炎)
- 6月29日 アビシニアコロボス
「あんず」(メス)死亡(心不全)
- 7月1日 56回目の開園記念日
- 7月16日 障害者夜間特別開園開催

- 7月22日 夕暮れの動物園撮影教室開催
シロフクロウ(メス)死亡(卵嚥性腹膜炎)
- 7月26日 ヒツジ「ニコ」(メス)死亡(心臓腫瘍)
- 8月1日～2日 サマースクール
- 8月10日～16日 夜の動物園
- 8月14日 チンパンジー「フルト」出産
ヒツジ「シノ」(メス)死亡(急性鼓腸症)
- 8月24日 レッサーパンダ「プーアル」(オス)
搬出(円山動物園へ)



- 8月30日 カピバラ「はるか」(メス)死亡
(不正咬合による摂食障害による衰弱)
- 9月2日 プラザグェノン「モモ」出産
- 9月17日 「おじいちゃんとおばあちゃんと夜の動物園
に行こう」開催
- 9月17日～18日 アニマルハッピーマーケット開催

編集後記

今年の夏は異常な猛暑となりました。日本最北の動物園である旭山では寒冷地の動物に力を入れて飼育していますが、この猛暑の中で動物たちの健康管理には気を使いました。本州の動物園では、動物の展示場や寝室にクーラーが設置されているところもあります。本園では動物用のクーラーは一部の動物を除いて設置されていませんでしたが、今後もこのような夏が続くのであれば、クーラーの設置も検討が必要かもしれません。

「地球温暖化」という言葉が、いよいよ現実に体感するものとなってきたような気がします。

(大西)

最新情報はここでチェック!!



X (旧Twitter)



モユク・カムイ No.118 令和5年10月15日

- 発行所/旭川市旭山動物園
〒078-8205 旭川市東旭川町倉沼 ☎0166-36-1104
- 発行人/坂東 元
- 表紙/第55回旭川市旭山動物園児童動物画コンクール
優秀賞(旭山動物園賞) 旭川市立北光小学校 竹中 菜桜
- 編集/中田 真一・中村 亮平・佐賀 真一・大西 敏文・中野 奈央也
鈴木 達也・原田 佳・上江 昌弘
- 印刷/株須田製版: 〒070-8045 旭川市忠和5条8丁目3-1 ☎0166-62-2266

飼育動物数

令和5年10月1日現在

- 哺乳類 41種・300点
- 鳥類 47種・287点
- は虫類 9種・25点
- 両生類 4種・27点
- 合計 101種・639点